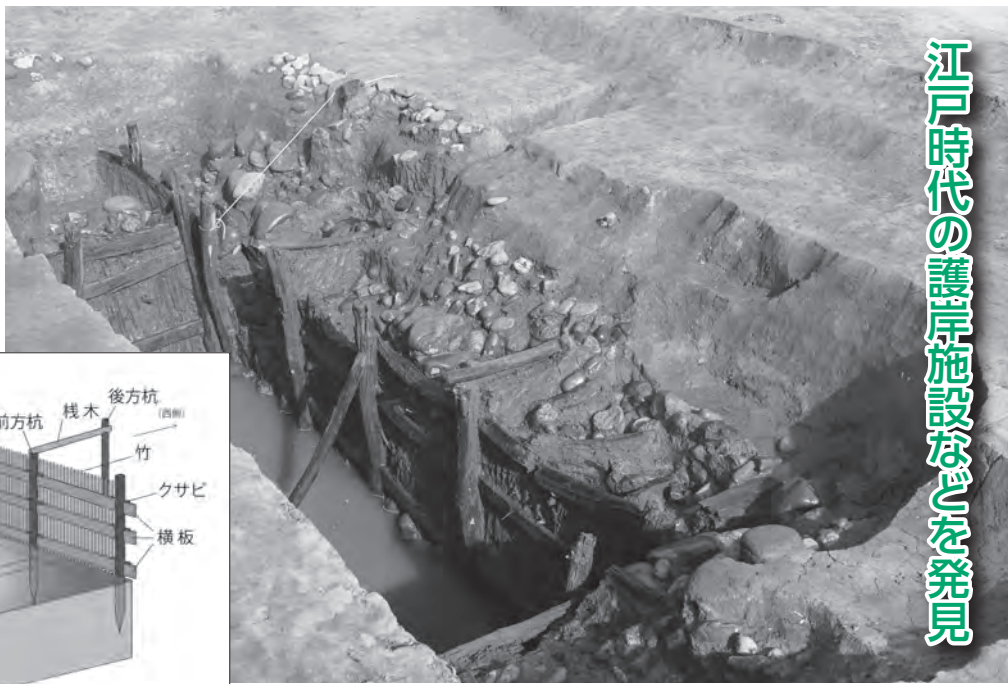
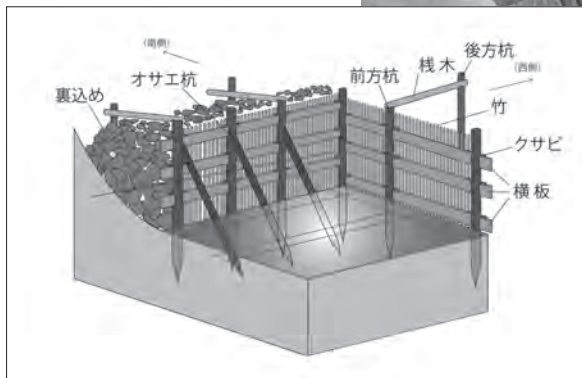


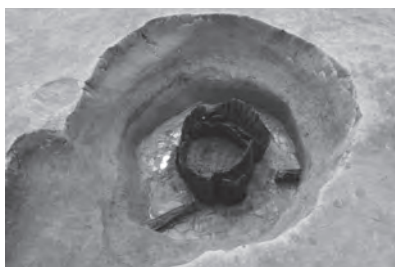
江戸時代の護岸施設などを発見



▶矢野目農村公園の南側で発見された護岸施設。水の移動で岸が削られないように、「杵工法」という土木技術を用いて造られています。河川に近いことから、舟を使って屋敷地内に物資を運び入れるための舟入堀として機能していた可能性があります



▲発見された護岸施設の模式図



▲市内では初めて発見された、くり抜いた丸木を井戸杵として使用している井戸



▲「青花」と呼ばれる磁器

▶江戸時代前期の在郷屋敷を構成していたと考えられる建物跡。床面積は122㎡以上となる、大きな建物です



下野郷字館内に所在する「下野郷館跡」で、五間堀川河川改修事業に伴い、5月から9月にかけて発掘調査を実施しました。

調査では、鎌倉時代と江戸時代前期の遺構・遺物を発見しました。特に17世紀に矢野目地区を拝領した佐藤氏・奥山氏の在郷屋敷を構成していた可能性のある大型の掘立柱建物跡、護岸施設、井戸跡、そして屋敷地を囲んでいた溝跡の発見は、県内では調査例が少ない在郷屋敷の景観を復元する上で、非常に重要な成果となりました。

このうち護岸施設は、杭や板材で杵組みを作り、水流から岸を保護するため、杵組みの中に大量の石を詰め込んでありました。さらにこの石が施設内部に転落しないようにするため、90センチメートルほどに切りそろえた竹を縦に並べてありました。施設は北側へ開く、「コの字」状となっており、矢

野目農村公園内にかけてさらに延びているものと考えられます。今回の調査地点の西側で昨年実施した調査では、古い河川跡と考えられる土層が確認されていることから、発見された護岸施設は河川を利用した水運に関係する遺構である可能性があります。

また、発見された施設は、「杵工法」という土木技術を用いて造られており、17世紀の事例としては県内で初めての発見であり、また全国的に見ても類例は非常に少なく、土木技術の歴史をひもとく上で、貴重な成果となります。

さらに、12世紀後半頃に愛知県常滑市周辺で作られた甕をはじめ、中国や国内で作られた陶磁器、漆器のほか、刀の鞘や鉢、下駄などの木製品が多数出土しました。特に注目される遺物は、16世紀後半〜17世紀前半頃に中国で作られた「青花」と呼ばれる磁器です。この製品は県内でも有力武士階級の屋敷跡などから出土しているだけでなく、今回の調査によって発見された屋敷跡の所有者の階級の高さを物語る資料となっています。

なお、今回の発掘現場は10月中旬までに埋め戻し、今後、発掘された遺物などを公開する予定です。

問／生涯学習課  
( ☎内線571〜573 )

平成28年第4回市議会定例会  
が9月6日～28日の会期で開か  
れ、一般会計補正予算などの議  
案が可決されました。

開会初日、菊地市長が議案の  
提案理由に先立ち、市政の概要  
について報告しましたので、そ  
の主なものを掲載します。

## 東部地区防災コミュニティセン ターの整備

東部地区防災コミュニティセン  
ターにつきましては、去る7月12  
日に建設工事に着手しました。建  
物につきましては、年度内の完成  
を目指すとともに、平成29年度に  
着手する既存の公民館解体や外構  
工事などの設計についても、あわ  
せて取り組んでいきます。

## ふるさと納税による熊本地震に係 る益城町支援

本年4月の熊本地震で被災し  
た熊本県益城町を支援するた  
め、5月より本市を窓口とし  
て、ふるさと納税による災害支援  
寄附の受付代行を開始し、8月  
31日現在で、407件、総額で  
1119万6502円の寄附金を  
受け付けました。

多くの皆さまからご支援を賜  
り、心から感謝を申し上げます。

お預かりした寄附金は、月単位で  
取りまとめの上、益城町に送金し  
ています。

## 岩沼市総合防災訓練

来る11月26日、市内全域を対象  
として、岩沼市総合防災訓練を実  
施します。

今回の訓練は、大雨、洪水およ  
び土砂災害を想定し、自主防災組  
織等に独自に行動計画を策定いた  
だき、地域ごとに避難方法や避難  
ルートなどの確認と実践を行うと  
ともに、市と関係機関におけるス  
ムーズな情報伝達や情報の共有・  
連携などの訓練を実施します。

## 宮城県乳幼児医療費助成事業補助 金の対象拡大

県では、これまで「3歳未満の  
通院費」と「就学前の入院費」を  
対象に、市町村が助成する額の2  
分の1を補助してきましたが、こ  
の度、来年4月から、この県補助  
金の交付対象を拡大することが示  
され、去る8月31日に開催され  
た県の説明会において、「通院費を  
就学前まで」拡大する旨の説明が  
ありました。

しかしながら本市では、今回の  
県の助成の範囲を超えて、現在は  
「中学3年生までの通院費および入  
院費」の助成を行っており、また  
10月からは、所得制限を緩和する  
こととしているので、県に対して

は、補助金の交付対象のさらなる  
拡大に向けて、要望していきたい  
と考えています。

## 放課後児童クラブ室の増設

本市の放課後児童クラブは、定  
員を上回る登録状況であることか  
ら、円滑な運営に向け、順次、分  
室を開設しており、本年4月には、  
岩沼小学校の敷地内に北児童セン  
ター放課後児童クラブ分室「げん  
きクラブ」を増設しました。

今年度は、西児童センターのク  
ラブ室増設の準備を進めており、10  
月に建設に着手し、平成29年4月  
の利用開始を予定しています。

## 市民バス事業の見直し

市民バスは、平成11年4月の運  
行開始以来、スクールバスの空き  
時間を活用し、交通手段を持たな  
い子どもや高齢者などの身近な移  
動手段として運行してきましたが、  
さらに、域内公共交通機関として  
の役割を十分に発揮できるよう、  
実態を把握する市民アンケートや  
乗降調査などを行い、その結果を  
踏まえながら、新たな運行体系な  
ど市民バス事業の見直しを進めて  
いきます。

## 橋の架け替え等災害復旧工事及び かさ上げ道路等整備事業の進捗

貞山堀堤防のかさ上げや拡幅に  
伴う相野釜橋外5橋の架け替え復  
旧工事につきましては約50パーセ

ントの進捗率、また、多重防御の  
一つとして整備している相野釜地  
区から蒲崎地区までのかさ上げ道  
路7・2キロメートルの整備につ  
きましては約77パーセントの進捗  
率となっております。

## 朝日竹の里線の整備

朝日土地区画整理事業の進捗に  
あわせて、本事業地内から西側の  
約580メートルの区間について、  
現在、詳細設計を行っています。

8月24日、25日には、朝日自治  
会と三色吉町内会の役員を対象に  
事業の概要を説明しており、また、  
今日10日と25日には、各町内会の  
住民の方々を対象とした説明会の  
開催を予定しています。

## 学校トイレの洋式化

現在、玉浦小学校と岩沼小学校  
の全てのトイレを洋式化する工事  
を進めており、玉浦小学校は9月  
末までに、岩沼小学校は11月中旬  
までに完了見込みとなっております。

※詳しくは、市ホームページを  
ご確認ください。